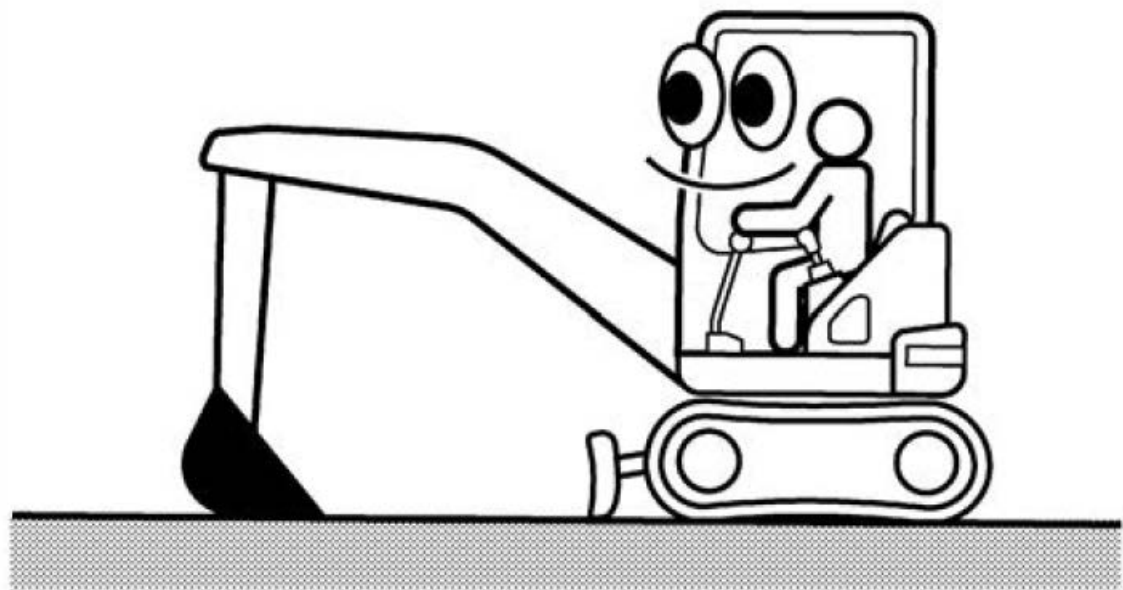




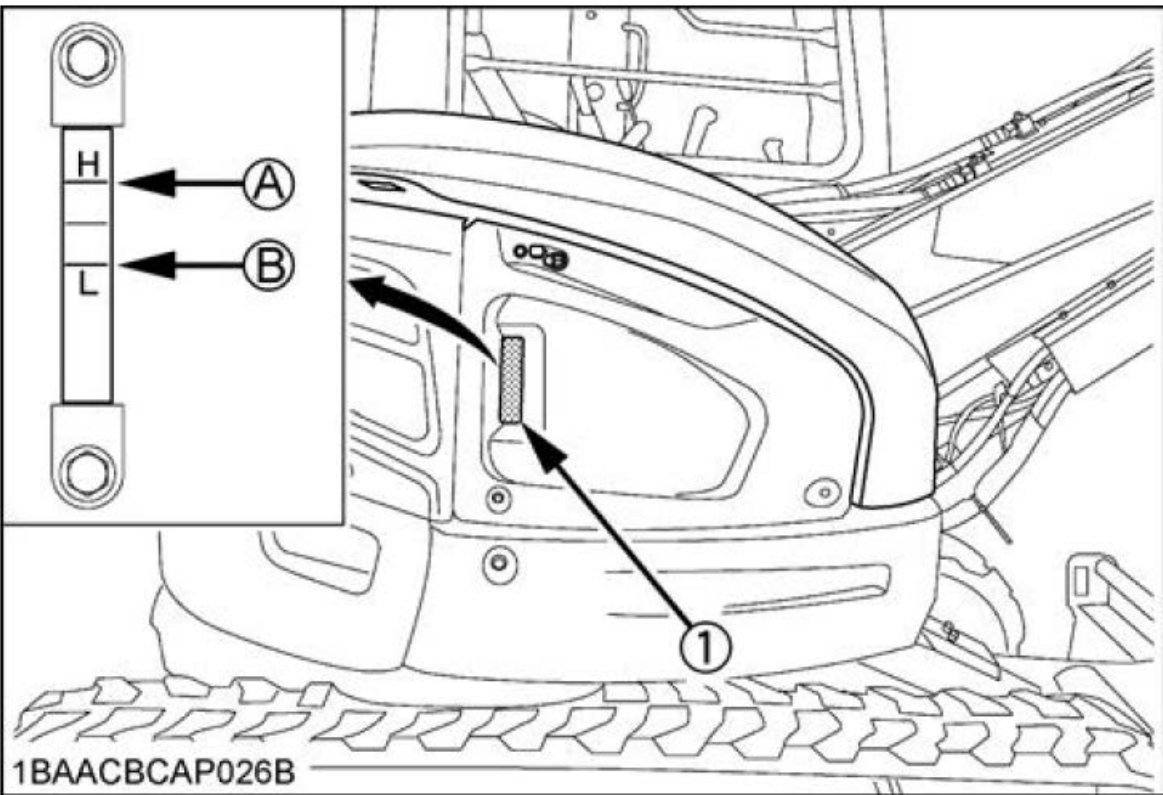
警 告

- * 作動油タンクの給油口を外すときは、油温が完全に下がってから外してください。油が噴出し、ヤケドをする可能性があります。
- * エンジンを停止して、給油キャップをゆっくり開けてタンクの内圧を抜いてください。

1. 機体を水平な所に止め, オフセット中央, アーム垂直, バケット底水平で, バケット及びブレードを地面に接地させます。



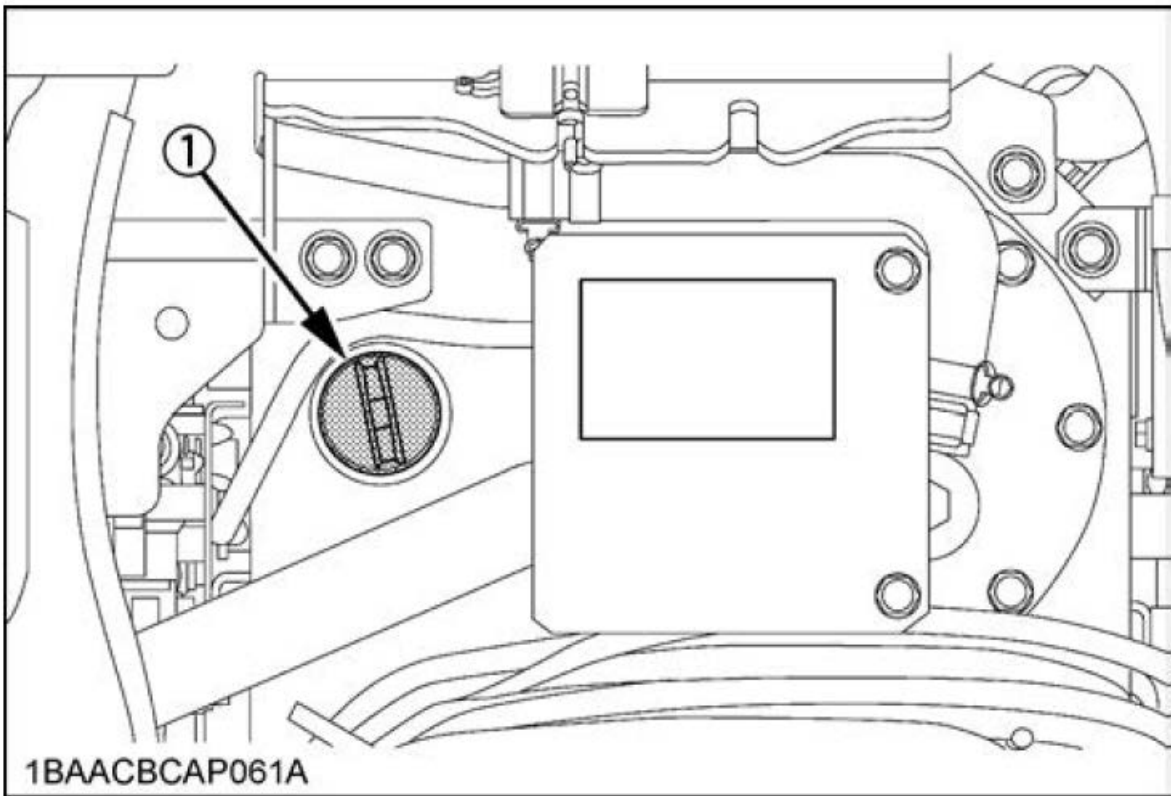
2. 作動油が、常温（10℃～30℃）において油面計の中央になっているか点検してください。
3. 油面計の H～L の間にあれば正常です。
4. 不足しているときは、ゆっくり給油キャップを開けて内圧を抜き、給油口より補給してください。
5. 作動油に水などが混入して全量交換が必要なときは **【メンテナンス】の【1000 時間使用ごとの整備】【作動油タンクのオイル交換】** を参照してください。



(1) 油面計

(A) H (上限)

(B) L (下限)



1BAACBCAP061A

(1) 給油口

● 作動油オイル交換容量

作動油オイル 交換容量	全油量 71.5L (オイルゲージ中央 : 32.2L)
----------------	---------------------------------

重 要

- * 前述と異なる作業機姿勢や傾斜地で補給すると、作動油の過不足が生じます。必ず、水平な所で指定の作業機姿勢にして補給してください。